



<第一回 表彰と校長講話を行いました>

5月23日の「わくわく」は、今年度初めての表彰と校長講話を行いました。まず、春休みに行われた「四国中央市桜の写生会」で金賞、銅賞に入賞した2名の児童を表彰しました。その後は、校長講話です。今回は、第6代校長から100年以上受け継がれている校訓「日新」に込められた思いや、学校像「行くのが楽しいな学校」について、1学期全校で取り組んでいる「あったか言葉のキャッチボールをしよう」を取り上げて伝えました。6年生と実際キャッチボールをして見せたり、具体的場面を想定して、どのような言葉を使ってキャッチボールをすればよいかを考えたりすることで、言葉を伝える人、それをしっかり受け止めて返す人の両方が大切であることが理解できたと感じました。言っても言われてもうれしい気持ちになるあったか言葉のキャッチボールを、「日新」の精神で、どんどん成長していく自分を意識しながら実践し、さらに行くのが楽しいな学校を作っていきたいと伝えました。明日からどのようなあったか言葉のキャッチボールが聞こえてくるのか楽しみで



<給食試食会お世話になりました>

5月28日は、1年生の保護者の方を対象に給食試食会を行いました。ランチルームで、1年生の給食準備を見ていただいた後、一緒に給食を食べました。メニューはカレーライス、海藻サラダ、甘夏、牛乳でした。おうちの方と給食を食べることができて、子どもたちはとてもうれしそうでした。給食の後は、三島小学校の栄養教諭より、学校給食の意義や東部給食センターの仕組み、食育などについて分かりやすく説明がありました。給食は教育の一環であること、東部給食センターでは、地産地消を中心に、安全・安心な給食づくりをしていることなど、給食の大切さについて理解が深まりました。最後に、養護教諭より、フッ素洗口の説明があり、続けてカラーテスターを行いました。保護者の皆様、大変お世話になりました。

